

学報

2018 年 8 月 Vol. 732



平成 30 年度第 5 回学長記者会見を実施

地方創生エネルギーシステム研究センター開所式を開催	01
磯谷桂介文部科学省研究振興局長が本学を訪問	02
English Circle of Friends に岐阜県庁国際交流員のガエル・ラグロアスさんが参加	03
「留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ」を開催	04
ぎふ COC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催	06
文部科学省医学教育課 眞鍋企画官による講演会を開催	07
航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト推進会議に岐阜大学が参加	08
教育学部河崎 哲嗣准教授がひらめき☆ときめきサイエンス推進賞を受賞	09
地域協学センター地域連携協議会を開催	10
科学研究費助成事業説明会を開催	11
岐阜県高等学校長代表者と岐阜大学との懇談会を開催	12
平成 30 年度第 5 回学長記者会見を実施	13
学位授与	14
表彰受賞者	15
産官学連携の実施状況	16
メディア掲載一覧	18
諸会議	23
主要日誌	25
人事異動(学内限定)	27

地方創生エネルギーシステム研究センター開所式を開催

本学は、7月2日（月）に「地方創生エネルギーシステム研究センター開所式」を開催した。

本センターは、環境に調和した持続可能なエネルギーシステム構築のための課題解決をミッションとし、再生可能エネルギー利用によるCO2フリーエネルギーを基盤に、「中山間地域での地産地消型地域エネルギーシステム」（地方創生のぎふモデル）を産官学連携し社会実装を図る、エネルギーシステム統合技術の確立を目指す、地方創生の機能を強化し次世代エネルギー研究を推進する環境科学分野研究拠点として、岐阜大学研究推進・社会連携機構内に平成30年4月に発足した。

国立大学の機能強化を目指した先導的取組の事例にも選定されている。

開所式では、来賓の磯谷桂介文部科学省研究振興局長、井川孝明岐阜県商工労働部長、金子政則八百津町長、坪井裕科学技術・学術政策研究所長から挨拶があり、森脇学長をはじめ、理事等の大学幹部、研究者、学生などに加え、企業等の関係者を含め、190余名が出席した。

佐藤嘉晃新エネルギー・産業技術総合開発機構理事による基調講演、石原慶一京都大学大学院エネルギー科学研究科長及び渡辺尚史岐阜県商工労働部新産業・エネルギー振興課長の講演が行われた。開所式後の交流会では、研究者と来賓及び参加者（総計87名）との情報交換が活発に行われた。



来賓挨拶された磯谷文部科学省研究振興局長



坪井科学技術・学術政策研究所長



会場の様子

磯谷桂介文部科学省研究振興局長が本学を訪問

磯谷桂介文部科学省研究振興局長が、去る7月2日（月）に本学を訪問した。森脇学長、理事らと本学の教育・研究などについて懇談後、地方創生エネルギーシステム研究センターの所属教員研究室及び本学の研究拠点施設を視察した。

研究室見学では、まず太陽光発電関連施設が設置しているE棟屋上を見学した。高効率の新型太陽電池の実証実験の様子や、発電量推定の基盤として全国5か所に整備されているうちの一点となる日射強度・スペクトル観測サイト、また太陽光発電の発電効率の低下につながる日射強度の時間変動や空間ムラに関する実証実験の様子を見学した。

続けて、本学初の産学共同研究講座であるスマートグリッド電力制御工学共同研究講座を見学した。同講座では、オフィスビル空調機6500台の電力を抑制制御することで火力発電所並みの需給調整効果を得る「仮想発電所」のシミュレーション設備を説明した。

引き続き、スマート金型技術研究センター、生命の鎖統合研究センターの施設見学及び説明を受けた。

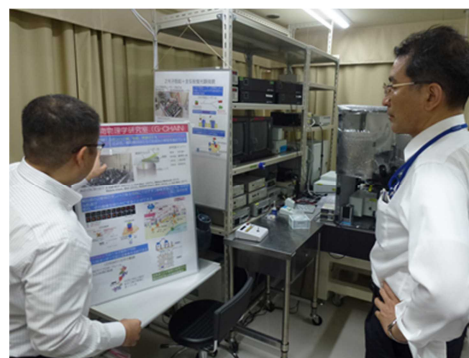
今後ますます、本学の強みである生命科学分野・環境科学分野・ものづくり分野において独創的で先端的な研究成果を社会に還元されることが期待される。



地方創生エネルギーシステム研究センターで説明を受ける磯谷研究振興局長



スマート金型技術研究センターで説明を受ける磯谷研究振興局長



生命の鎖統合研究センター説明を受ける磯谷研究振興局長

English Circle of Friends に岐阜県庁国際交流員の

ガエル・ラグロアスさんが参加

グローバル推進本部では、毎月2回程度、昼休みの時間帯にランチを持ち寄って様々なテーマについてディスカッションを行い、英会話を通じて、仲間を作りながら実践的な英語力を身に付けることを目的とする English Circle of Friends を実施している。

7月11日（水）に開催された第5回 English Circle of Friends では、岐阜県庁で国際交流員として活躍されているガエル・ラグロアスさん（フランス出身）をゲストとして迎え、TWO TRUTHS AND A LIE（2つのホントと1つのウソ）というゲームを行った。

このゲームは話し手が自分に関する3つの情報を伝え、聞き手がその中の嘘の情報を言い当てるものである。

ゲーム開始前に、ガエルさんと本学レイモンド・コウ特任准教授とによるデモンストレーションが行われ、ゲーム中では、聞き手は嘘の情報を見抜くために、話し手に対して積極的に質問する等、英語による活発なコミュニケーションが行われた。ガエルさんもゲームに参加し、参加者と英語で楽しそうに会話する姿が見られた。

今回の English Circle of Friends には、学生及び教職員約15名の参加があり、実施後のアンケートでは、「友達や外国人ボランティアの方について知ることができた。」や「もっと時間が長ければ良かったのに！！！」等の感想が寄せられた。

今回で前学期の English Circle of Friends は終了しますが、10月からの English Circle of Friends でも、皆さんが楽しく英語を学べるような活動やテーマを提供していく予定である。



ガエル・ラグロアスさん

TWO TRUTHS AND A LIE
の様子1TWO TRUTHS AND A LIE
の様子2

「留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ」を開催

本学グローバル推進本部、日本語・日本文化教育センターは、7月11日(水)、柳戸会館集会ホールにおいて「留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ」を開催した。当日はサマースクール参加学生、留学生、日本人学生、教職員等約60名の参加があった。

能の講師として、観世流シテ方^{みかたまだか}の味方團先生と田茂井廣道先生^{たもいひろみち}、狂言の講師として、大蔵流狂言方^{やまぐちこうどう}の山口耕道先生^{しげやまちゆうざぶろう}と茂山忠三郎先生^{しやつきょう}の4名をお招きした。

最初に、能の代表的演目のひとつである「石橋」^{しやつきょう}が披露された。先生方の自己紹介の後、能楽の歴史や舞台についての説明や、シリアスな能とコメディの狂言の違いについての話があった。

次に、能楽の楽器である大鼓^{おおつづみ}と小鼓^{こつづみ}、能と狂言の面^{おもて}が示された。邦楽は西洋の音楽と根本的に異なること、女性や動物が面で表現されることを、参加者は興味深く学んだ。

後半には、参加者が実際に体を動かす活動を行った。能の歩き方の「すり足」、基本のポーズの「カマエ」、心の動きを示す「差し込み開き」を全員でやってみたり、声を合わせて謡曲「高砂」を謡ったりした。狂言の「大笑い」の体験では、「自分が出せる最高に大きな声で!」という講師の先生に励まされて、会場の窓が震える大音量が発せられた。

狂言鑑賞として「寝音曲」^{ねおんぎょく}を楽しみ、話されている日本語が完全には分からなくとも、先生方の演技に引き込まれた学生たちの笑い声がだんだん大きくなっていくのが印象的であった。

ワークショップの最後には、サマースクール参加学生のひとりがモデルとなり、能装束の着付けが行われた。鬘をつけ唐装束を着した美しい姿と、鬼になった迫力ある姿、このふたつの装束が披露された。

プロの方による本物の日本の文化を間近で見聞きし体験できるこのワークショップは、岐阜大学にとってかけがえのないイベントとして定着している。

なお当日、岐阜新聞が取材に訪れ、参加学生へのインタビューなどをした。

今後も、グローバル推進本部及び日本語・日本文化教育センターでは、日本文化に触れる機会を提供する活動を展開していく予定である。



能面の説明をする先生方



能の「差し込み開き」を練習



能装束の着付け



先生方と参加者の集合写真

ぎふ COC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催

平成 30 年 7 月 13 日（金）に、本学サテライトキャンパスでぎふ COC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催した。

「ぎふ COC+事業推進コンソーシアム」は、本学が主幹校として採択された地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成」を推進するために設立された組織で、本学を始めとした事業協働機関により構成されている。

まず開催した幹事会では、各機関の実務責任者が出席し、平成 29 年度実績及び平成 30 年度計画の確認や、事業に関する意見交換を行った。次いで開催した評価委員会では、各機関から選出された委員が平成 29 年度実績に係る自己評価を行い、併せて平成 27 年度から 29 年度までの実績に係る中間評価を行った。

今後評価委員会により決定した自己評価をもとに、外部の有識者により構成される外部評価専門委員会において、外部評価が実施される予定である。



幹事会の様子



評価委員会で挨拶をする野々村理事

文部科学省医学教育課 眞鍋企画官による講演会を開催

本学医学部附属病院は7月17日（火）、文部科学省高等教育局医学教育課 眞鍋馨企画官による「医療政策の動向について」と題した講演会を開催し、吉田和弘病院長をはじめとする教職員およそ200名が参加した。講演内容は、日本の医療政策の歴史から、今後都道府県や病院が目指していくべき姿、医師の働き方改革など、多岐にわたり、参加者は医療政策について理解を深める良い機会となった。講演後、吉田附属病院長から大学病院のあり方について質問があり、眞鍋企画官から「人口減少社会の中で、研究や診療に特化するのではなく、大学病院としての機能を主張していくことが重要である」との回答があった。



講演会の様子

航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト推進会議に岐阜大学が参加

7月19日（木）に、岐阜県が推進する航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト推進会議に本学の森脇学長、王副学長ら及び川崎重工業をはじめとする県内企業等が参加した。

岐阜県では、「日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発」の内容で、内閣府へ「地方大学・地域産業創出交付金」の申請を検討している。

本プロジェクトの主な事業内容（案）としては

- ・県内航空宇宙産業の生産性向上、競争力強化に向けた産官学連携による「生産技術」の人材育成・研究開発拠点「航空宇宙生産技術開発センター（仮称）」を岐阜大学内に整備。

- ・企業技術者を講師として招聘し、岐阜大学の学生に加えて高専生や社会人も受け入れ可能な実践的な人材育成プログラムの展開。

- ・米国のボーイング社と連携し自動化技術に関する研究を行っているワシントン大学から、トップレベル人材を招聘し、航空機製造のロボット化技術、画像処理・物体認識技術などの生産技術に関する研究開発。
を実施する予定である。

本学はこのプロジェクトだけではなく、すでに平成27年度より岐阜県と「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト」を実施しており、地域企業との交流やマッチングを図り、地域企業への就職や大都市圏への人材流出防止を図っています。

今後、本学は岐阜県や県内企業、地域教育機関等と連携し、地域産業の生産性を向上させ、産業パラダイムシフトに対応する教育・研究開発拠点を目指します。



会議の様子



挨拶をする森脇学長

教育学部河崎 哲嗣准教授がひらめき☆ときめきサイエンス推進賞を受賞

教育学部数学教育講座の河崎 哲嗣准教授が、独立行政法人日本学術振興会の『ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞』を受賞した。

ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞は日本の将来を担う子どもたちの科学する心を育み知的好奇心の向上に大きく貢献した研究者を讃えるとともに、科学研究費助成事業による研究成果を積極的に社会・国民に発信することを奨励するために、ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI（研究成果の社会還元・普及事業）において継続的にプログラムを実施した研究者を表彰するものである。

河崎准教授は小学校5・6年生、中学校1年生向けに『秤がなくても比べられる？』『歩きながらうまく相手にパスするにはどんな動きをしたら良いの？』というような特に気づかなかった現象から、カラー液晶関数グラフ電卓を使って科学や数学のおもしろさを感じてもらう授業を継続的に実施し、将来を担う子どもたちの科学する心を育み知的好奇心の向上に大きく貢献したことが評価された。

平成30年7月19日（木）に学長室にて、授与式が催行され、森脇学長から河崎准教授に賞状及び記念品が授与されました。河崎准教授は「小さい頃からこのような学習になれさせておくことが重要であり、子供たちの学んだ後の喜びがその後の私たちの教材開発にもつながっている」と受賞の喜びを語った。



授与式の様子



記念写真



学長報告の様子

地域協学センター地域連携協議会を開催

平成 30 年 7 月 20 日（金）に、第 1 回岐阜大学地域協学センター地域連携協議会を開催した。

地域連携協議会は、地域協学センター及び地域協学センターに職員の派遣等を行う自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市、中津川市、羽島市、岐南町）が協力して行う地域における連携事業を実施するため、本年度より設置された。

第 1 回目は、①岐阜大学 COC 事業平成 30 年度計画、②連携事業（地域コーディネーター活動、自治体全体の取組み）、③サテライト機能の整備・拡充（テレビ会議システム）について、意見交換等を行った。

第 2 回目を 2 月下旬に開催し、各自治体の地域コーディネーターから活動報告等を行う予定である。



野々村理事の開会挨拶



協議会の様子

科学研究費助成事業説明会を開催

本学は、7月25日に文部科学省研究振興局学術研究助成課企画室の岡本和久室長を招き「科学研究費助成事業説明会」を開催した。

本学は、第3期中期目標中期計画に教育の基盤となる質の高い研究の推進を掲げており、研究戦略の一つとして、科研費獲得の目標額を設定し、大学全体の研究力強化を図るための支援活動を展開している。本説明会は、学内に広く科研費制度を周知し、平成31年度科研費応募に向け最新の情報を理解し、今後の科研費申請・獲得に繋げようと開催したものである。

はじめに、森脇久隆学長から開催主旨を交え挨拶があり、続いて岡本室長から「科研費改革の進捗」と題して、科研費制度の概要等、更なる科研費制度の改善・充実に向けてなど、詳細な説明があった。

説明会には、森脇学長をはじめ、理事等の大学幹部、研究者、科研費事務担当者などに加え、岐阜薬科大学ほか岐阜県近郊の高等教育機関の関係者の参加も多数あり、約130名が出席した。説明終了後には会場から多数の質問があり、活発な質疑応答が行われるなど、研究者等の関心の高さを感じる有意義な機会となった。



講師の岡本室長



会場の様子

岐阜県高等学校長代表者と岐阜大学との懇談会を開催

7月26日（木）、岐阜県高等学校長代表者と本学との懇談会を開催した。平成18年度より行われているこの懇談会は、岐阜県内高等学校と本学が現状と課題について意見交換を行い、相互に理解を深めることを目的としている。

今年度は、岐阜県高等学校長協会の高木会長（岐阜北高等学校校長）はじめ20名の校長をお迎えし、本学からは、森脇学長、江馬理事・副学長（教育推進・学生支援機構長）はじめ20名の役員・教職員が参加した。

懇談会では、森脇学長から本学の現状と10年後を見据えた将来ビジョンについて、高木会長から高校再編活性化計画の動向について、江馬理事から高大接続改革の動向について、それぞれ説明があった。その後、額田学長補佐（教育推進・学生支援機構副機構長）の司会により、入試、学生生活、人材育成、卒業生の進路等の話題について意見交換が行われた。

この意見交換では、岐阜県高等学校長協会から教育現場の現状を踏まえた本学への期待をはじめ大変多くのご意見ご要望をいただき、地域に根ざした高度な教育・研究拠点を目指す本学が果たすべき役割を再認識する機会となった。

また、懇談会終了後には学内施設見学として、本学研究推進・社会連携機構生命の鎖統合研究センター鈴木教授から世界で本学でしか観察できない全反射顕微鏡を見学していただき、また、科学研究基盤センター機器分析分野の実験施設において、最先端の大型精密分析機器を見学するとともに、当日居合わせた、実験中の岐阜県出身の学生から機器を使ってどのような実験データを収集・解析しているのかの説明をしてもらう機会もあった。

懇談会、施設見学会ともに、岐阜県内の高等学校と本学とが今後さらに連携を深めるうえで、非常に有意義な機会となった。



森脇学長による挨拶



高木会長による説明



生命の鎖統合研究センター鈴木教授や学生から説明を受ける岐阜県内高校の校長

平成30年度第5回学長記者会見を実施

本学は、7月30日（月）に、平成30年度第5回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から平成31年4月に開設する「インド工科大学グワハティ校とのジョイント・ディグリーによる食品科学技術専攻（修士，博士）の設置」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて説明を行い、次いで鈴木理事（国際・広報担当）・副学長からインド工科大学グワハティ校（以下、IITG という）とのジョイント・ディグリー（以下、JD という）設置の背景と概要について説明した後、設置のリエゾンとなった海老原応用生物科学部教授、柳瀬応用生物科学部准教授から JD のそれぞれの専攻の説明と立ち上げに関して苦労した点などを説明した。

JD は連携する大学間で開設された単一の共同の教育プログラムを学生が修了した際に、連携する複数の大学が共同で単一の学位を授与するものである。そのため、今回設置する JD プログラムを修了した修士課程の学生には修士（食品科学技術）及び International Joint Master of Technology in Food Science and Technology の学位、博士課程の学生には博士（学術）及び Doctor of Philosophy が本学の学長及び IITG のディレクターの署名と両大学の校章が付された1枚の書状とともに両大学により共同で授与される。

各専攻では岐阜大学の学生は岐阜大学で食品科学に関する科目を学ぶほか、IITG に一定期間滞在し食品技術に関する科目を学び、研究を進める予定である。

今後、岐阜大学では JD プログラムを基盤として共同研究の活性化、学生、組織の国際化、岐阜・東海地域産業の JD 相手国への進出支援と食品及び関連産業の推進をする予定である。



説明する森脇学長



各専攻を説明する海老原教授（右），柳瀬准教授（左）

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
甲第1081号	博士(医学)	小牧 久晃	平成30年7月18日	Azilsartan attenuates cardiac damages caused by high salt intake through downregulation of cardiac (pro)renin receptor and its downstream signals in spontaneously hypertensive rats (アジルサルタンは、高塩食下のSHRラットの心臓において(プロ)レニンレセプターとその下流シグナルの減弱により、心臓組織障害を減弱させる)
甲第1082号	博士(医学)	柴田 博史	平成30年7月18日	In vivo reprogramming drives Kras-induced cancer development (生体内初期化はKras 依存性発がんを促進する)
甲第1083号	博士(再生医科学)	SAIFUL ISLAM	平成30年7月18日	Odor preference and olfactory memory are impaired in Olfaxin-deficient mice (嗅覚嗜好性および嗅覚記憶におけるOlfaxinの役割の解明)

表彰受賞者

ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞 受賞

受賞者：川崎 哲嗣 教育学部准教授

業績名：独立行政法人日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞 受賞

受賞日：平成30年7月2日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成30年7月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	竹森 洋	(株)桃谷順天館
医学系研究科	下畑 亨良	神戸医療産業都市推進機構/ 新潟大学/(株)フコク
工学部	大野 敏	藤田学園/岐阜薬科大学
工学部	山田 宏尚	日本ニューマチック工業(株)
工学部	松村 雄一	(株)ブリヂストン
工学部	志賀 元紀	日本電子(株)/名古屋大学
工学部	山田 宏尚	富士電機(株)
工学部	神原 信志	東北電力(株)
応用生物科学部	光永 徹	奥長良川名水(株)
応用生物科学部	西津 貴久	サントリービール(株)
地域連携スマート金型技術研究センター	土屋 能成	(株)神戸製鋼所
工学部	河瀬 順洋	(株)村田製作所
工学部	吉田 佳典	(株)神戸製鋼所
応用生物科学部	中川 智行	岐阜県産業技術センター
教育学部	中田 隼矢	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
工学部	吉田 佳典	新日鐵住金(株)
医学系研究科	安藤 弘樹	トヨタ紡織(株)
工学部	西田 哲	コダマ樹脂工業(株)
工学部	板谷 義紀	(株)FD
工学部	小林 孝一	馬居化成工業(株)
工学部	高橋 紳矢	ベンハーはかり(株)
応用生物科学部	今泉 鉄平	(株)ニチレイフーズ
応用生物科学部	矢部 富雄	岐阜県産業技術センター/一丸ファルコス(株)
連合農学研究科	中野 浩平	(株)ニチレイフーズ
応用生物科学部	神志那 弘明	(株)タナック
地域連携スマート金型技術研究センター	王 志剛	(株)アマダマシンツール
教育学部	今井 亜湖	岐阜市
応用生物科学部	千家 正照	(独)水資源機構
地域連携スマート金型技術研究センター	王 志剛	オムロン(株)/(株)岐阜多田精機/日本ユニシ ス・エクセリョーションズ(株)/ユニアデック ス(株)

地域連携スマート金型技術研究センター	王 志剛	オムロン(株)
--------------------	------	---------

○受託研究

(平成30年7月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	山田 好久	名古屋大学

メディア掲載一覧

○新聞

(平成30年7月分)

掲載日	新聞名	内容
7月1日	岐阜	バリトン 伸びやか歌声 近野・岐阜大助教が公演 ～教育学部音楽教育講座 近野賢一 助教～
7月2日	岐阜	「認知症研究会」中部支部会発足へ 14日に第1回研究会
7月2日	岐阜	「岐阜大酒」で産学連携 蔵元やまだが製造 来春までに醸造開始～応用生物科学部 中川智行 教授～
7月2日	読売	がんとの向き合い方 岐阜でフォーラム ～医学部附属病院 吉田和弘 病院長～
7月3日	岐阜	◎研究室から大学はいま：旋毛虫の抗体検査に注力 ～医学系研究科医科学専攻分子・構造学講座寄生虫学・感染学分野 長野 功 准教授～
7月3日	岐阜	エネルギー，地産地消へ 岐阜大の地方創生研究センター開所式～地方創生エネルギーシステム研究センター 板谷義紀 センター長～
7月3日	中日	再生エネ 地産地消へ 岐阜大に研究センター 170人開設祝う～地方創生エネルギーシステム研究センター 板谷義紀 センター長～
7月4日	朝日	「家事メン」お助け 岐阜市の冊子好評 料理などコツ紹介 HPでも公開 ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月4日	岐阜	ソロプチ岐阜が留学生招待 長良川鵜飼を観覧，交流 ～岐阜大留学生～
7月4日	日本経済	岐阜大，英語教育を一元化 ～岐阜大イングリッシュ・センター～
7月5日	日本経済	岐阜でリーダー育成の会合 ～岐阜大学生6人～
7月5日	岐阜	リトアニアから友好の歌声 岐阜大で学んだ留学生との縁，四半世紀 ～工学部 藤井洋 名誉教授～
7月6日	中日	岐阜大の留学生と長良川鵜飼で交流 岐阜聖徳学園短大生 ～岐阜大留学生 エリス・マリッサ・ニコルさん（米国出身）～
7月6日	岐阜	県内中堅社員ら 地方創生策探る 県創生研鑽会が会合 ～地域科学部 富樫幸一 教授～
7月7日	中日	橋梁点検にドローン活用 全国初 各務原大橋で ～附属インフラマネジメント技術研究センター～
7月7日	岐阜	ガラス張り空間に絵画 野村岐阜大教授 名古屋で展覧会 ～教育学部 野村幸弘 教授～
7月8日	中日	「周産期」のケアを 医療従事者ら聞く 岐阜で講演会 ～医学部

		附属病院周産期・生殖医療センター～
7月8日	中日	声楽やピアノ 19人演奏披露 ～植松峻 名誉教授～
7月10日	中日	16人 空手全国大会へ 東海大会上位入賞 県内道場の選手 ～教育学部附属小学校6年 佐藤月南さん, 同中学校2年 永田帆伯翔さん～
7月11日	日本経済	就勝就喝! : 岐阜大学 企業説明会 学生主催で 地元以外も視野拡大促す ～工学部キャリア支援部門長 横田康成 教授～
7月11日	岐阜	金華山, 合掌集落描く 岐阜大 OB ら 油彩や水彩画展示 ～教育学部美術工芸学科 (現在の美術教育講座) の OB らでつくる「文月の会」～
7月12日	毎日	溺れる危険 浅瀬でも 子供の川遊び 盲点は ～藤田裕一郎 名誉教授～
7月12日	朝日	高校生の発想 行政に 岐阜県教委など 答えのない課題に挑む ～地域協学センター～
7月12日	朝日	堅固な地質 人的被害拡大阻む 河川改修, 高い防災意識も影響 ～流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
7月12日	朝日	国公立大学のいま: 法人の連携・統合 国が後押し 規模拡大・再編 業務一元化...狙いそれぞれ
7月13日	岐阜	留学生, 能や狂言にトライ 能楽師らに所作学ぶ ～アメリカ出身 エリッス・マリッサさん～
7月13日	岐阜	熱中症予防対策 症状を把握して速やかに正しい対応を ～医学系研究科救急際学医学分野 小倉真治 教授～
7月13日	毎日	NIE 教育に新聞を 18年度指定 県内は9校 ～教育学部附属中学校～
7月13日	朝日	郡上の高原 豪雨に耐えた 総雨量 1058 ミリでも人的被害なし ～流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
7月13日	岐阜	◎ちは先生が見た岐阜人の不思議㊟: 郡上おどり 徹夜, すごいエネルギー ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月14日	中日	濁流: 大雨特別警報一週間 防災, 避難 総合的判断を ～流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
7月14日	岐阜	トリアージ, 万に備え 岐阜大病院, 学生が訓練 ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
7月14日	中日	航空宇宙研究の拠点 産官学連携 岐阜大内に設置へ
7月17日	中日	のびやかな歌声 会場に響き渡る 岐阜で音楽家演奏会 ～植松峻 名誉教授～

7月17日	中日	言葉の力を伝える 岐阜大生ら児童に国語講座 ～教育学部国語教育講座 山田敏弘 教授～
7月18日	岐阜	薬物療法テーマに講演 妊産婦の心の健康考える ～医学部附属病院周産期・生殖医療センター主催～
7月19日	岐阜	後藤さん国際バレエV ベルリン留学, 岐阜市出身 16歳 市長らと面談「体で表現, 楽しい」 ～後藤匡聡さん（教育学部附属中学校卒業）～
7月19日	岐阜	東海, 国公立志向強く 志願したい大学高3調査 岐阜大は7位
7月19日	岐阜	地域医療の課題 委員が意見交換 清流の国県民会議 ～森脇久隆学長～
7月19日	中日	岐阜大学公開講座「食べられる生命―肉と卵と牛乳の科学と実際―」～岐阜フィールド科学教育研究センター～
7月20日	中日	リケジョ裾野広がれ 岐阜大 長良高生 34 人が見学 ～男女共同参画推進室～
7月20日	岐阜	境川で「ガー」捕獲 飼育規制の特定外来生物 ～地域科学部 向井貴彦 准教授～
7月20日	岐阜	検証西日本豪雨―岐阜の現場から・上：記録的な豪雨でも氾濫阻止河道掘削, 耐えた長良川 ～流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
7月20日	岐阜	航空宇宙生産技術センター 岐阜大に 20 年開設へ 産学官 13 団体が連携
7月20日	読売	航空宇宙産業 人材を育成 産官学プロジェクト 岐阜大に拠点設置へ
7月20日	朝日	岐阜大で航空宇宙産業の人材育成を 20 年にセンター設置めざす 産学官で推進 国に交付金申請へ
7月20日	中日	2020 年 10 月開所目指す 岐阜大内に航空宇宙生産技術の拠点 県表明, 推進会議が初会合
7月21日	岐阜	「PPP/PFI」推進 県内自治体と企業 フォーラムで交流 ～工学部 高木朗義 教授～
7月25日	朝日	加納の歴史・文化 魅力伝える冊子 岐阜, 地元住民ら発行 ～地域科学部 富樫幸一 教授～
7月26日	朝日	父と鍛えた直球 始球式リレー・寺嶋さん ～教育学部附属小学校 6 年 寺嶋望乃生さん～
7月26日	中日	熱々ちゃんこ振る舞う 岐大付中生と高砂部屋力士が調理 ～教育学部附属中学校～
7月27日	岐阜	子どもの思考, 対話で深める 教員や学生, 哲学形式授業見学 ～

		教育学部附属小中学校～
7月27日	中日	岐阜大が募集要項 定員は5学部 1240人 ネット出願導入
7月27日	岐阜	"リケジョの現場"見学 長良高女子生徒 岐阜大の研究室訪問
7月27日	中日	新聞カフェ：長時間労働 高プロ メリットは？ ～地域科学部 柴田努ゼミ～
7月28日	岐阜	◎みんなで防災・減災：土砂災害予測や液状化対策に力 ～工学部 社会基盤工学科 八嶋厚 教授～
7月28日	岐阜	培った知識 絵に仕掛け 心に響くものは美術になりうる ～教育学部 野村幸弘 教授～
7月28日	中日	宮本准教授の研究 ランチをとり聴講 岐阜大でセミナー ～工学部 宮本学 准教授～
7月28日	中日	がんの正しい知識 親子で身に付けて 4日岐阜で講座
7月28日	中日	イノシシ約 60 頭生息 金華山一帯で岐阜大調査 ～池田敬 特任助教～
7月28日	中日	地域で活躍する人材育成へ 岐阜大と十六銀など覚書 ～地域協学センター 益川浩一 センター長～
7月28日	岐阜	岐阜大・十六銀・ネクスコ中日本 地域リーダー育成へ ～地域協学センター 益川浩一 センター長～
7月29日	中日	美濃の名 残したかった 合併見送った人口最少の市 自治体 簡単に消滅しない ～地域科学部 富樫幸一 教授～
7月29日	読売	豪雨被災地 台風に備え 催し中止や鉄道運休も
7月30日	朝日	熊本地震の救助分析 生かして 倒壊した建物で状況など調査 有効な方法 全国の警察で活用 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～
7月31日	岐阜	岐阜大付中生、澄んだ歌声 本社ロビーコンサート ～教育学部附属中学校合唱部～
7月31日	中日	災害避難所設営を確認 岐阜盲学校教諭ら図上訓練 ～地域減災研究センター 村岡治道 特任准教授～
7月31日	岐阜	◎研究室から大学はいま：こころの知能指数に注目 ～教育学部教職大学院 吉澤寛之 准教授～
7月31日	岐阜	インド工科大との共同学位 岐阜大、来春開始
7月31日	朝日	インドの大学と共同学位開始へ 岐阜大学、来春から
7月31日	中日	交換留学で学位授与 来春から岐阜大 インドの大学と

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成30年7月分)

放送日	番組名	内容
7月2日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 ドクターヘリの活動について 医学部附属病院 高次救命治療センター ドクターヘリ・ドクターカー部門長 山田法顕 臨床講師
7月12日	NHK 岐阜 11:50～12:00 「みのひだ情報局」	岐阜県図書館 楽習会「ことばしらべをしてみよう」 準備状況 教育学部 山田敏弘 教授, 3年生 上野綾子さん, 岡部友幸さん
7月30日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 平成30年7月豪雨災害 工学部社会基盤工学科 八嶋 厚 教授

◇第623回 役員会

7月5日（木）

（議事）

1. 平成31年度概算要求関係資料 共通政策課題（基盤的設備等整備分）について

◇第4回 岐阜大学グローバル推進本部会議

7月9日（月）

（審議事項）

1. マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）との大学間学術交流協定書について
2. サラマンカ大学（スペイン）との大学間学術交流協定の締結について
3. 大学間学術交流協定にかかる連絡調整者（リエゾン）について
4. 協定期間満了大学・機関との協定更新について

◇第624回 役員会

7月12日（木）

（議事）

1. 多治見市との連携に関する協定の締結について

◇第4回 部局長・部長会

7月12日（木）

（協議事項）

1. 地域科学部の学位授与について（認証評価の受審に向けた課題対応）
2. 新学部を設置及び地域科学部に関する役員懇談会の方針について
3. 教員人事における緊急案件の取扱いについて

◇第4回 教学委員会

7月17日（火）

（審議事項）

1. 2019年度学年暦（案）について
2. 平成30年度前期の授業料免除に係る留年・修業年限超過者の取扱いについて
3. 岐阜大学日本学生支援機構奨学生選考要領の一部改正等について

◇第172回 教育研究評議会

7月19日（木）

（審議事項）

1. 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻及び岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻の設置申請について
2. 地域科学部の学位授与について（認証評価の受審に向けた課題対応）
3. マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）との大学間学術交流協定締結について

7月19日（木）

（議事）

1. 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻及び岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻の設置申請について
2. マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）との大学間学術交流協定締結について
3. 平成31年度概算要求関係資料 機能強化の方向性に応じた重点支援について

◇第4回 入学試験専門委員会

7月25日（水）

（審議事項）

1. 教育学部入学者選抜基準の一部改正（案）について
 - ・一般入試入学者選抜基準
 - ・推薦入学Ⅱ特別入試選抜基準
2. 大学院工学研究科改組に伴う一部改正（案）について
 - ・大学院自然科学技術研究科（修士課程）入学者選抜基準
 - ・H31 大学院自然科学技術研究科（修士課程）学生募集要項
3. 大学院自然科学技術研究科ジョイント・ディグリー設置に伴う一部改正等（案）について
 - ・大学院自然科学技術研究科（修士課程）入学者選抜基準
 - ・H31 大学院自然科学技術研究科（修士課程）学生募集要項
4. 平成30年11月試行調査（プレテスト）の試験場等の設定（案）について
5. 平成30年度大学入試センター試験の試験場設定及び各学部（校舎）別志願者割当数等（案）について
6. 平成31年度一般入試（前期・後期）における試験場の検討について

◇第626回 役員会

7月26日（木）

（議事）

1. 平成30年度分及び平成31年度分教員人事について
2. 教育職員雇用申請について

主要日誌

月 日	行 事 名
7/ 1	東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験
1	公開講座「家庭菜園の基礎理論と実際」
2	地方創生エネルギーシステム研究センター開所式
2	教養教育推進部門会議
3	企画運営会議
3	情報セキュリティ専門委員会
4	メンタルヘルス(ラインケア)研修会
4	運営委員会
4	第2回岐阜大学教職大学院連携連絡協議会
4	教務厚生委員会
4	学務委員会(看)
4	病院運営会議
5	役員懇談会
5	男女共同参画推進室会議
5	岐阜地域留学生交流推進協議会総会
6	地域協学センター運営委員会
9	学修支援部門会議
10	教学企画室会議
10	学務委員会(医)
11	第5回 English Circle of Friends
11	平成30年度海外渡航時の危機管理オリエンテーション
11	教学委員会
11	教員会議(看)
11	教務厚生委員会(医)
11	学科長等会議
12	役員懇談会
12	部局長・部長会
12	部局長・部長会
12	前期論文審査会
13	ぎふCOC+事業推進コンソーシアム幹事会
13	ぎふCOC+事業推進コンソーシアム評価委員会
13	連携機構_学務検討WG
13	代議員会(連農)
13	前期論文審査会
13	代議委員会
16	ソウル科学技術大学校(韓国)サマースクール(派遣)
17	ランチタイムセミナー
17	教学委員会

- | | |
|----|---------------------------------|
| 17 | 病院科長会議 |
| 17 | 研究科委員会 |
| 18 | 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会連絡会 |
| 18 | 研究科委員会・教授会 |
| 18 | 教授会・研究科委員会 |
| 18 | 教授会議(医) |
| 18 | 教授会、研究科委員会 |
| 18 | 教授会・研究科委員会 |
| 19 | 教育研究評議会 |
| 19 | 東海地区国立大学法人等新任課長補佐研修 |
| 19 | 教育研究評議会 |
| 19 | 病院運営会議 |
| 20 | 岐阜大学職員採用業務説明会 |
| 20 | 外国人特別入試合格発表(連農) |
| 21 | 旧早野邸セミナーハウス出前講座 |
| 22 | 岐阜大学公開講座「昆虫教室」 |
| 22 | 公開講座「家庭菜園の基礎理論と実際」 |
| 23 | 企画運営委員会 |
| 24 | 教学企画室会議／自己点検評価報告会 |
| 24 | 医局長等合同会議 |
| 25 | 教授会 |
| 25 | 入学試験専門委員会 |
| 25 | 経営企画会議 |
| 26 | 役員懇談会 |
| 26 | 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験(第一次試験合格発表) |
| 26 | 東海地区国立大学法人等係長研修 |
| 26 | 教員会議 |
| 26 | 岐阜県高等学校長協会との懇談会 |
| 27 | 旧早野邸セミナーハウス運営委員会 |
| 27 | 次世代地域リーダーの協働育成の推進に関する覚書締結式 |
| 27 | 連携機構_学務検討WG |
| 30 | 国立大学法人等部課長研修 |
| 30 | コーディネーター会議 |
| 30 | げんさい楽座 |
| 30 | 代議委員会 |
| 31 | 木浦大学校(韓国)サマースクール(派遣) |
| 31 | 岐阜県DNC試験連絡会議 |
| 31 | 前期公開論文発表会 |